

信濃川水系（千曲川・信濃川）流域治水プロジェクト【中間とりまとめ（案）】

～ 「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進 ～

凡例	
	県境
	流域界
	河川
	大臣管理区間
	既設ダム（直轄）
	堤防決壊箇所（令和元年東日本台風）
	令和元年東日本台風浸水範囲



○令和元年東日本台風で甚大な被害が発生した信濃川水系の信濃川（中流）及び千曲川では、信濃川水系緊急治水対策プロジェクトに加え、以下の取り組みを実施していくことで、国管理河川においては、戦後最大の令和元年東日本台風洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。また、同じく国管理区間の信濃川（下流）においては戦後最大の平成23年7月新潟・福島豪雨と同規模の洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

■河川における対策

対策内容 河道掘削、遊水地、堤防整備、堤防強化、護岸整備、放水路整備
排水機場整備、河川管理施設耐震対策、河川防災ステーション
大河津分水路改修、大町ダム等再編、
裾花川流域ダム再生事業、橋梁架替、災害復旧 等

■流域における対策

- ・ため池等既存施設の補強や有効活用
- ・田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保
- ・学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設
- ・下水道における排水施設、雨水幹線整備
- ・排水機場等の整備、耐水化の取組
- ・防災拠点等の整備
- ・利水ダム等56ダムにおける事前放流等の実施、体制構築 等
（関係者：国、長野県、新潟県、東京電力（株）、東北電力（株）、土地改良区など）

※今後、関係機関と連携し対策検討

■ソフト施策

- ・「まちづくり」や住まい方の誘導による水害に強い地域づくりの検討
- ・高床式住まいの推進
- ・マイ・タイムラインの普及
- ・小中学校における水防災教育の推進
- ・公共交通機関との洪水情報の共有
- ・住民への情報伝達手段の強化
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成に向けた支援 等

※今後、関係機関と連携し対策検討



令和元年東日本台風 長野市穂保地先の堤防決壊、浸水被害状況【千曲川】



令和元年東日本台風 新潟県小千谷市内における浸水被害状況【信濃川（中流）】



平成23年7月新潟・福島豪雨 長野市中之島西野地先における浸水被害状況【信濃川（下流）】

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。